

カラフル&多機能、女性社員の登用でオフィスのパーティションを一新する

所在地：東京都江東区扇橋 3-9-1

電話番号：03-5683-9331 URL：http://www.nitecs.co.jp/

設立：1986年2月 資本金：4,500万円

売上高：20億円 従業員数：37人（グループ計59人）

事業内容

1986年設立。会長の永井眞之助氏は、事務用機械などオフィスの備品調達の仕事に携わっていたが、1980年代からアルミ製のパーティションに特化、開発・販売を推進。業界にはまだあまり存在しない不燃アルミパーティションを開発、国土交通省より「不燃認定」を受け、会社の業績を伸ばす。

特許登録番号と内容

特許公開 2010-209580

パーティション及びパーティションに用いるブラインド取り付け用の前面開放の箱体



代表取締役会長
永井眞之助さん

ACTIVITIES & ACQUISITION IS INTELLECTUAL DATA (2011年2月現在)



オフィスのエントランスを飾る、ガラスとコーティネートされた不燃アルミパーティション。レッド・ラインは曲面を形成することもできる



女性用フィットネスクラブに設置されたパーティション。レッド・イエロー・ホワイト、3色のレイアウトに心が踊る



永井会長と本部社員のみなさん

工場製造の後即デリバリー デッドストックを持たない身軽さ

江東区にあるナイテックス株式会社は、主にオフィスの間仕切り、すなわちパーティションを製造・販売する会社。社屋を訪ねると、社名入りのトラックが数台駐車されていた。

「うちでは、365日・24時間、完成品の納入・施工・アフターサービスに応じています。間仕切りなどオフィスのレイアウト用品は、会社が休業する土日・祝日に施工されることが多い。休日出勤者のローテーションを組んで、スピーディーな対応ができるように心がけているのです」

永井眞之助 代表取締役会長は、「迅速さ」が、同社のモットーだと語る。注文を受けた製品は茨城工場などで製造、販売・施工までを自社で行うため、低コストでスピーディーに提供できる。さらに、一貫生産システムによって、発注から納入までの時間が短く、在庫を抱えることが少ない。「デッドストックを抱えなくて済むことは、中小企業にとって非常に有利なことなのです」。

同社の製品は、不燃性のアルミパーティションによって一つのブレイクスルーを迎えた。

「従来アルミのパーティションは、コストは安いけれど、不燃性・遮音性がなく『安かろう、悪かろう』という印象だったのです。当社はそれにこだわって新たな開発を、と考えていました」

開発に2年を費やした 不燃アルミパネル

同社は、2007年頃より不燃アルミパーティションの開発に着手した。製造機械の作製から始め、試作品を作り、建材試験場で何度も防火性能の実験を行う。2年の試行錯誤の末、国土交通省より不燃パネルと認可された。その後、同社が発表した不燃アルミパーティションのシリーズは、業界でのシェアをぐんぐん伸ばしてゆく。

「従来の不燃パーティションは価格が高い。不況の時期には、どの会社でも取り入れにくいものです。その点、当社のものは低価格で不燃性が高い。不況が当社の追い風になった部分がありますね」

同社の不燃パーティションのシリーズ「ee」は、デザインやカラーバリエーションの豊富さ、ガラスも組み込める自在な形の可変性など、オフィス空間のレイアウト変更の強い味方だ。

そして、製品のデザインや営業には、女性社員のパワー、「女子力」が大いに活用されているという。

女性社員の発想・営業力を ビジネスに生かす

同社で営業など本部の業務にあたる社員は35人。そのうち25人が女性である。

「うちの会社は、女性の良さをフルに活用している企業、といっていると思います」

永井会長によると、女性には暮らしに根ざした柔軟な発想とバイタリティーがあるとのこと。同社では、営業の場面でもそれを発揮できる仕組みを作っている。

新聞広告などから問い合わせのあった企業には、営業とデザイナーの女性が2人1組で向かう。オフィス空間をどうレイアウトしたいかヒアリングすると、その場でアイデアを提示し、帰社してからさらに企画を練りプレゼンテーションする。

「“合見積（あいみつ）”が当然の業界ですが、だいたい70%くらいはこの方法で契約が決まります。仕事のやりがいを感じるのか、女性社員も、結婚・出産によって辞める人は少ないですね」

同社の採用試験には、多数の女性の応募があるとい

う。オフィスに足を運んでも、仕事に伸び伸びと打ち込む女性社員の姿が印象的だ。報酬面でも満足できるようにという、経営陣の配慮があるのもさることながら、就職氷河期といわれる今、スキルを十分に評価され、手応えのある仕事を任せられる職場に女性たちは敏感なのだろう。

「国内のアルミパーティション市場は年間約50億円。今、うちは約20億円のシェアを持っています。現在首都圏での販売がメインですが、2010年、大阪と福岡にも販売ネットワークを広げました。優秀な女性社員登用をはじめ、内部をがっちり固めて、シェア100%をめざしていきたいですね」

知的財産活用のポイント

ウーマンパワーを 知財として生かす

本部社員の7割以上が女性、というナイテックス。「デザイナーなど専門教育を受けた女性が多く、子育てで一時休業してもまた戻ってきます」と、永井会長。

いわずもがなだが人類の半分は女性である。もちろん商品・サービスの利用者もほぼ半数が女性。しかし日本では、男女

雇用機会均等法の施行から25年経っても、まだビジネスの現場で女性の発想が生かされているとはいえない。一度、職場の女性社員の言葉に耳を傾けてみよう。思わぬ発想の展開がそこにあるのかも。知財の中でもマンパワーはその最たるもの、中でも、ウーマンパワーは未知の可能性を秘めている。